



※ お気に入りの服を着て行こう ※

街を歩けば、いたるところに美容室と理容室があった時代があります、平成の中頃までですね。美容室だけでも全国で23万軒店舗がありました、同じような数で理容室もありました。ところがジリジリ減り続け今では、税務申告をしている店、財務省の統計での数で14万軒余りです、理容室は11万軒余りですね。厚生省統計は開業の数しか統計がなく、廃業した数値を換算できず正しい数値ではありません。理容室は事業継承する二代目が少なくさらに減り続けます。コンビニエンスストアが6万店余りですからいかに美容室が多いか！1000円カットという激安店は労働者不足から減ります、または2000円店に変わるかもしれません。

スタッフにきちんと教育をし、福利厚生に努め、休日労働時間などを勘案するとカット料金は4000円〜5000円を頂かないと美容師の成り手

周りが膨らんでシャンプーはおろかカットもできません。脱いでいただくとは難しいのですが、風邪気味で嫌だというお客様もおります。

美容室を訪ねる際は、なるべく襟の立たない服や、お気に入りの服を着てご来店いただくと、スタイルづくりの気持ち上がりります。

私は赤ちゃんのカットが得意なので、たくさん赤ちゃんがお母さまと一緒にご来店なさります。公園で聞いたとかママ友に聞いたというご紹介が多いですね。まったく泣かない子もいれば、ずっと泣いている子もいますが、カットが終わるとケロリとして笑顔になります。私ども美容師側は全く気にしません、泣いてもいいんです、遠慮せず連れてきてください、実は私どもの美容室は個室がありますので授乳やおむつ交換もできます。おっぱいを飲んでいるうちに終わらせるといふ事もありますね。可愛い赤ちゃん、お子様は社会の宝物です。

そのようにして、おじいちゃんやおばあちゃんも、たくさんいらっしやいます。なぜいらっしやるかというと、バリアフリーです。入口から店内まで

もいなくなるかもしれません。あなたの行っている美容室の美容師さんは、笑顔で働いていますか？

さて、美容室の現場では、困ったなあというお客様がおります。夏の時期は浴衣の着付けやヘアセットのお客様が増えます。予約を頂く際に必ず伝えることがあります。丸首Tシャツは着てこないでください。丁寧に説明しますがうっかりしてしまつ方もいて、そんな時は前開きのブラウスを用意してありますので着替えて頂き事なきをえます。せっかくのヘアセット、丸首Tシャツでは脱げませんから、切るようになってしまいます。必ず前開きのシャツで来てください、ご来店頂いたお客様を見て「ああ良かった」と思ったら、前開きシャツの下にTシャツを着ていたなんて笑い話もあります。

冬のシーズンになりますと、フード付きのパーカーを着ていらっしやるお客様がおります。クビ段差がありません。いらっしやって椅子に座りますと、そこで技術の全てが行われます。椅子にシャンプー台が近づいてくるからです。シャンプー台まで歩き始める最初の一步が、つらい方が多いのです。これらはすべて、お客様のオーダー（ご意見を伺った）で、設計、建築されました。車いすも入れるトイレ。店内に多く設けられた手すりも、ここに欲しいと言ってお客様のご意見で付けております。其のたびに休日の私の仕事が増えます。よくホームセンターにいますよ(笑)。今日はなにしているのと、お声をかけられます。休日も、お客様の幸せのために動いている美容室のオーナーさんがたくさんいます。すべては、お客様の笑顔のために。これが多くの美容室オーナーの願いです。

I'm glad to talk to you.

次の回は、涙、涙の物語です。



五番街代表 大倉 太喜生



hair design 五番街

TEL.0287-36-6811

那須塩原市太夫塚
6-232-213